

ブレストスクリーンWAのクリニックによろこ...

検診を受けられる前に、この検診マンモグラムについての大事な説明をお読みの上、添付同意書にご記入ください。何かご質問がございましたら、検診部のスタッフまでお尋ねください。検診中、ご希望ならばいつでも検診を中止できます。

乳房検診プログラムについて

乳房検診プログラムの目的は乳がんによる死亡数を減らすことです。マンモグラム（乳房のX線撮影）は、乳がんを感じるには小さすぎる時期に発見するのに、現在では最良の方法です。乳がんの診断が早いほど治療の成功率も高いのです。

ブレストスクリーンWAのプログラムは乳がんの初期発見に力を入れています。あなたのマンモグラムに現れた変化が、乳がんの兆候ではないと思われる場合は報告されません。

50才～74才の女性にとって検診が最も役立つことが現代医学で証明されています。乳がんにかかる率は年齢とともに高くなります。乳がんの約70%は50才以上の女性に発生します。定期検診マンモグラムにより乳がんによる女性の死亡を約30%減らすことができます。検診マンモグラムを受けることによるメリットは、50才未満の女性ではあまり大きくありません。

マンモグラムはどのように撮影するのですか？

腰の上まで服を脱ぎ、ガウンを着るように言われます。特別訓練された女性レントゲン技師があなたのマンモグラムを撮影します。

マンモグラム撮影中、鮮明な写真をとるために乳房を数秒間おしつけます。この間少しつらいかもしれませんが。

普通は片方の乳房につき2枚ずつ写真をとりますが、それ以上必要な場合もあります。

マンモグラムは誰が読影するのですか？

マンモグラムの結果は、少なくとも2人のマンモグラムの読影経験豊かな専門医（放射線科医）が合意した意見に基づきます。すべてのマンモグラムは個別に読影されます。もし最初の2人の放射線科医が同意しない場合は、3人目の放射線科医がマンモグラムを読影します。

もう一度X線撮影の必要があれば？

写真が鮮明でない場合は、放射線科医からX線撮影をもう一度受けるよう求められることもまれにあります。その場合は、電話か手紙でお知らせします。このような再撮影は検診クリニックで行われます。

結果通知について

殆どの女性は14日以内に手紙ですべて良好、という通知を受け取ります。さらに検査を行うために呼ばれる女性も少なくありません。その場合は、ブレストスクリーンWAの乳房画像評価の看護婦がお電話でご説明します。殆どの場合、再検査結果に問題はなく、それ以上検査の必要もありません。

パース市内で検診を受けた女性はプログラム・アセスメント・センターに予約を入れ、そこでさらにマンモグラムの再評価や、必要な場合は他のテストが行われます。

地方巡回ユニットで検診を受けた女性には、巡回バスでマンモグラムの再評価が行われます。

注意：マンモグラム写真は将来の検診結果写真と比較するため、ブレストスクリーンWAが保管します。

マンモグラムはどのくらい信頼性がありますか？

乳がんの90%までをマンモグラムで見ることができます。マンモグラムには現れないがんもあるのです。若い女性や、ホルモン補充療法中の女性は中高年女性に比べて乳房組織が緻密なため、マンモグラムで乳がんを判別するのが難しいのです。そのため、マンモグラムでがんではない、と診断するのが難しく、若い女性はさらに生検のような検査が必要な場合もあります。

同じように、マンモグラムではじめは心配だったことがさらに検査した結果、深刻な問題ではなかった、という場合もあります。

マンモグラムを撮影することは乳がん予防にはなりませんが、早期発見は治療の成功につながります。

マンモグラムは人体に害を与えるのでしょうか？

マンモグラムを撮影する際におさえつけることにより、乳房が一時的に痛かったり、あざがつくこともあります。これにより乳房組織が長期的に傷つくことはありません。

マンモグラムはそのつどごく微量の放射線を使用します。このような放射線を受けることによるリスクは非常に小さいことが現在証明されています。検診マンモグラムの利点は、このリスクをはるかに上回ります。

妊娠の可能性のある女性はマンモグラムを受けることはおすすめしません。もし妊娠している可能性があれば、受付、またはX線技師にお知らせください。

もし今、乳房にしこりがあったり、乳房に何か問題があったら？

もし乳房のしこりや、乳頭から分泌物があるなど乳房の変化にお気づきでしたら、マンモグラムを撮る前にX線技師にお知らせください。またマンモグラムが正常でも、かかりつけの医師にそのような症状について相談されることが大事です。

どうしてかかりつけの医師の連絡先を教える必要があるのですか？

最良のケアを提供するためには、あなたが受けられた医療についてすべてを医師に伝える必要があります。ですからマンモグラムの結果もあなたの医師にお送りしたいと思います。次のマンモグラム検診までの期間は、ご自分で乳房の状態を定期的にチェックし、何か変化に気づけばすぐかかりつけの医師に知らせることが大事です。また、医師に定期的に乳房をチェックしてもらうことをおすすめします。